

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	医用治療機器学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次後期・3年次後期		学期及び曜時限	通年	教室名	402,403
担 当 教 員	上岡 栄司・新井 篤史 小林 幸造	実務経験と その関連資格	臨床経験15年 臨床工学技士免許			
《授業科目における学習内容》						
電氣的治療器、機械的治療機器、手術用機器の原理・用途をはじめとして、最近の内視鏡機器の原理・用途、心臓カテーテルの治療について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
出席点20%、定期試験点80%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト ・プリント 						
《授業外における学習方法》						
毎回授業の内容を自宅にてA4レポート1枚作成し、次回の授業で提出する。						
《履修に当たっての留意点》						
出席することが一番大事なので成績の評価に出席点を入れています。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	治療の基礎について理解し、説明できる	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト 	本日の内容を+A4レポート1枚作成し提出する	
		各コマにおける授業予定	治療の基礎 ・作用と副作用 ・治療に用いる物理エネルギーの種類と特性			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	心臓ペースメーカの基礎について理解し、説明できる	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト 	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する	
		各コマにおける授業予定	心臓ペースメーカの基礎			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	体外式ペースメーカ・植込み型ペースメーカについて理解し、説明できる	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト 	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する	
		各コマにおける授業予定	体外式ペースメーカ・植込み型ペースメーカについて			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	心臓ペースメーカの機能とペーシングモードについて理解し、説明できる	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト 	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する	
		各コマにおける授業予定	心臓ペースメーカの機能とペーシングモードについて			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	心臓ペースメーカの保守管理について理解し、説明できる	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト 	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する	
		各コマにおける授業予定	心臓ペースメーカの保守管理について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	除細動器の目的と適応症について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
		各コマにおける授業予定	除細動器の目的と適応症について		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	除細動器の種類について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
		各コマにおける授業予定	除細動器の種類について		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	除細動器の保守管理について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
		各コマにおける授業予定	除細動器の保守管理について		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	電気メスの基礎について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
		各コマにおける授業予定	電気メスの基礎について		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	電気メスの事故と対策について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
		各コマにおける授業予定	電気メスの事故と対策について		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	電気メスの保守管理について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
		各コマにおける授業予定	電気メスの保守管理について		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	マイクロ波手術装置の原理と構成について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
		各コマにおける授業予定	マイクロ波手術装置の原理と構成について		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	マイクロ波手術装置の保守管理について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
		各コマにおける授業予定	マイクロ波手術装置の保守管理について		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	カテーテルアブレーション装置の目的と原理と構成について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
		各コマにおける授業予定	カテーテルアブレーション装置の目的と原理と構成について		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	カテーテルアブレーション装置の保守管理について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
		各コマにおける授業予定	カテーテルアブレーション装置の保守管理について		